

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		住まいの共同化と安心建替え支援					所管	都市づくり部 地区整備課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	82	計画事業名	住まいの共同化と安心建替え支援			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					[事業開始]		昭和62年度	
		[小 柱] (1)暮らしを支える都市基盤の充実					[終了予定]		- 年度	
		[施 策] ②防災都市づくりの推進								
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区住まいの共同化と安心建替え支援制度要綱					
	事業対象	直接の対象 : 個人、団体(開発事業者) 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	土地の有効利用を促進し、良好な市街地環境を創出するための共同化や、地震や火災に強い建物への建替えを促進することにより、防災性の向上を目指した良好な住環境整備を推進し、安心して住み続けられるまちづくりを実現する。								
事業内容 [29年度]	住まいの共同化と安心建替え支援事業の助成内容は、 共同化助成:空地要件及び共同化要件を満足する建替え(面積に応じて算定、人数加算、仮住居費加算) 三世代住宅助成:空地要件及び三世代要件を満足する建替え(120万円) 安心助成 :準防火地域内で安心要件を満足する建替え (耐火構造:240万円、準耐火構造:120万円、耐震加算:50万円)									
委託の有無	なし	委託内容		なし						
補助金の有無	国									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率			
	活動指標	助成件数	件	17	4	6	3	17	17.6%	
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)				27年度		28年度		29年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,644		6,500		3,816	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,604		1,783		5,028	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			297		0		216	
		総経費			16,150		6,500		3,600	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			6,369		2,456		1,080	
一般財源(区負担額)			11,682		5,827		7,764			
前回評価から29年度に改善した事項	住宅展示場や建築士事務所協会等へポスター・チラシ等を配布し、区民・事業者への周知拡大を行った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	安心助成や共同化助成については、老朽建築物を耐火性能の高い建築物へ建替えを行うことで防災性の向上を図ることができ、必要性が高い。また三世代住宅助成についても、住環境の向上に役立つとともに、三世代の同居により少子高齢化対策に貢献するため、必要性が高い。							
	効率性	3	国の補助金を活用し、経費を抑えて効率的に事業を行っている。							
	手段の適切性	2	歩道状空地の確保及び木造住宅密集地域の安全性・防災性の向上に有効に機能している。また定住化や市街地環境の向上、住環境整備の一翼を担っている。							
目的達成度	1	区民・事業者の認知度が低さからか、助成件数は目標件数に達しなかった。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
本事業は、老朽建築物の建替えや三世代同居を行う住宅の建築を支援することによる空地の確保により、安全性・防災性向上等、良好な住環境整備に寄与するものである。助成件数については目標に達していないため、台東建設防災協力会等への広報活動及びポスター・チラシ等の配布を行い、事業の周知拡大を行う。また、独立行政法人住宅金融支援機構と提携を結び、【フラット35】の金利優遇を行い、区民の利用しやすい環境を整える。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		